

ディズニースタアで大人気の「ユニベアシティ」から新しい仲間が登場
ゲーフィーとマックスが作ったクマのぬいぐるみ

「UniBEARsity スコーン & ラスク」 10月4日(土)より発売開始！！

ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:ポール・キャンドランド)は、2014年10月4日(土)より、全国のディズニースタア店舗およびオンラインショップにて大人気の「UniBEARsity(ユニベアシティ)」待望の新シリーズ、ゲーフィーと息子のマックスが作ったというストーリーをもつクマのぬいぐるみ「UniBEARsity スコーン & ラスク」の販売を開始いたします。

本シリーズは、日本オリジナルのディズニースタア限定キャラクターで、“若い女性”をメインターゲットとし、2011年1月にシリーズの販売を開始しました。ぬいぐるみ、ぬいぐるみキーチェーン共にディズニースタアを代表する人気シリーズとなっており、2014年には累計200万個を突破しています。

今回、ファンからの人気も高いゲーフィーとその息子マックスのユニベアシティが登場します。「スコーン」はゲーフィーが、「ラスク」はマックスが作ったクマのぬいぐるみで、大きく垂れた耳や、ゲーフィーの「G」とマックスの「M」をあしらったネクタイ、またその表情までもがそれぞれの特徴をとらえており、誕生のストーリーからは、2人のあたたかい関係が垣間見えます。

シリーズ第1弾であるミッキーとミニーが作った「モカ & プリン」は、オンライン予約販売分を5分、店頭予約分も限定数をわずか3日で完売、第2弾にはドナルドとデジーが作った「ホイップ & パフィー」を、また、チップとデールが作った「モン&ブラン」、ミッキーとミニーが愛犬のブルートとパピーズのために作った「メープル&シロップ」など新商品が続々と登場いたしました。また、通常のラインナップに加えて、ディズニー映画「眠れる森の美女」に登場するオーロラ姫やマレフィセントをモチーフにしたユニベアシティなど、数量限定の商品も販売してまいりました。

【UniBEARsity(ユニベアシティ)とは】

「University(学校)」と「BEAR(クマ)」とを合わせた造語のことで、Disney Universityに通うミッキー達が、学校の宿題に取り組むというストーリーの中から生まれました。足の裏には学校の校章が、足の付け根のタグには“A+Ludwig Von Drake”と、採点評価と教授のサインが付いた遊び心いっぱいな当キャラクターは、若い女性をターゲットにしたディズニースタアの人気シリーズです。(★『UniBEARsity』公式サイト: www.unibearsity.jp)



【UniBEARsity スコーン & ラスク】

- 発売日: 10月4日(土)
- 商品展開:
 - ・スコーン ぬいぐるみ(左) / 3,200円(税抜)
 - ・ラスク ぬいぐるみ(右) / 3,200円(税抜)
- ウェブサイト: www.unibearsity.jp

※商品の発売日、デザイン、ラインナップは変更となる場合がございます。